

# 育てよう 鏡野のよい子シリーズ



「仕事は？ ていねいに！」

私が教員になって、いつの頃からか、子ども達が成長していくうえで伝えたいメッセージ(自分の想い)は何かを考えるようになりました。子ども達と一緒に生活する中で、次第に三つにまとまりました。今度は、それを伝えるために、学級担任をした時は「山と言えば川」のように合言葉にして一年間学級で使っていることにしました。

ひとつは、「仕事はていねいに」です。私が「仕事は？」と言えば、子ども達は「ていねいに！」と応えるようにしました。学級でも、お互いに言い合えるようにしていきました。なぜ、これを合言葉(メッセージ)のひとつにしたかと言うと、子ども達の様子を見てです。子ども達はどの子どもとても素直で元気です。ところが、ていねいにすることが苦手という子がたくさんいました。そして、ていねいさが足りないことで、すごく損をしているなど感じさせられる場面をいくつも見てきたからです。

例えば、算数の筆算をしている時、

雑な字や桁の位置を分かりやすく書かなかったばかりに間違い、計算力はあるのにバツをたくさんもらって算数嫌いになる子。配られたプリントをいつも雑に机の中に入れてしまう子。探すのに時間がかかり取り出したプリントはぐちゃぐちゃ。それを見ただけでやる気は失せイライラ。時には、失くして困る子ども。ていねいな仕事や作業をしていれば、自分が持っている素晴らしい才能や能力をもっと生かせるのにと考えたからです。

凡事徹底。「ていねいに」という合言葉を意識した生活の中で、それが習慣化し、学級も落ち着き、学力も生活力もぐんと向上した子ども達がたくさん見えてきました。そんな子ども達が伸びていく姿を見るのは教師冥利に尽きます。やはり、「仕事はていねいに！」です。

さて、残り二つの合言葉も紹介したかったのですが、また、どこかで鏡野町生徒指導推進連絡協議会

香北小学校 福吉 慎次

## のびのびひろば

### ★親子で歯科指導を受けました★

6月4日から10日の1週間は「歯と口の健康習慣」でした。富保育園では、子ども達がきれいな乳歯を大切に健康な永久歯に生え変わることを願い、今年は参観日を利用して、富歯科診療所の鷲尾先生と奥歯科衛生士さんに歯科指導をしていただきました。

虫歯の恐ろしさや歯磨きの大切さをイラストやペーパーサートで楽しく教えてもらった後、カラーテスターで磨き残しをチェックしました。丁寧な仕上げ磨きを心がけよう、と保護者の方も再認識することができたようでした。めざせ、虫歯ゼロ!!

20本の乳歯を大切にしましょう!



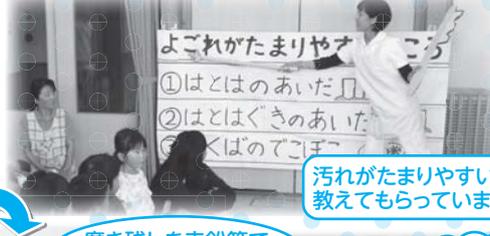
～もんだい～  
耳かき1杯(1mg)の歯垢の中にはどれだけのバイキンがいるのでしょうか?



こたえは...  
10億個!!



カラーテスターを塗ってもらっています!



汚れがたまりやすい所を教えてください!

磨き残しを赤鉛筆でチェック!!

あかいは、しろくなあれ!



仕上げはお母さん!



富保育園